※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	ライフスポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等「保健体育」（５０　大修館　保体７０１）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１・２年で身につけた「集団行動」を継続して実践できることを基本としよう。
・３年生では高校体育の集大成として、運動やスポーツを自ら企画し、実践する能力を身につけることを目標としよう。

2　学習の到達目標

・用具の管理、手入れ等を自分でできるようにする。
・それぞれのスポーツの正式なルールを理解し、審判も生徒相互で公正にできるようにする。
・各種目で生徒が自主的に体作り運動から試合形式の活動まで運営していく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。	知識を活用し、技能向上につなげる。自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。公正・協力・責任・参画などの態度を身につける。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	集団行動 集団行動 体つくり運動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体ほぐしの運動 体力を高める運動	a:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。 b:ねらいに応じて健康の保持増進を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。	スキルテスト パフォーマンス課題 レポート 課題	スキルテスト パフォーマンス課題 レポート 課題	・集団での授業規律を守る態度 ・自己採点表の提出
	球技	第１期 グラウンドゴルフ ソフトバレー （各自種目選択） 第２期 ターゲットバードゴルフ インディアカ （各自種目選択）	a:　技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 b:球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 c:球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすることなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	スキルテスト パフォーマンス課題 レポート 課題	スキルテスト パフォーマンス課題 レポート 課題	・スポーツを安全に実施する姿勢 ・自己採点表の提出

※令和４年度以降入学生用

後期	球技	第３期 アルティメット フラッグフット （各自種目選択）	a:球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 b:球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 c:球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすることなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	スキルテスト パフォーマンス課題 レポート課題	スキルテスト パフォーマンス課題 レポート課題	・スポーツを安全に実施する姿勢 ・自己採点表の提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度